

令和4年度県立学校学校評議員の運営状況

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和4年7月12日(木) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 農場部会議室	出席 状況	評議員:3名、校長、教頭:3名、事務長、 進路主任、教務主任、生指主任、農場長
第2回	日時	令和4年12月22日(木) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 農場部会議室	出席 状況	評議員:5名、校長、教頭:2名、事務長、 進路主任、教務主任:全定2名、生指主 任、農場長
第3回	日時	令和5年3月17日(金) 16:00~17:00	場所	県立中部農林高等学校 課題研究室	出席 状況	評議員:4名、校長、教頭:3名、事務長、 進路主任、教務主任、生指主任、農場長

2 学校評議員に求めた事項

- ① 生徒の学校生活全般に関する事
- ② 学校の活性化に向けた取り組みについて
- ③ 進路(進学・就職)指導の向上の取り組みについて
- ④ 地域との連携や特色ある農業教育・福祉教育の取り組みについて
- ⑤ 定時制教育全般について
- ⑥ 高等特別支援学校全般について

3 学校評議員の意見

- ① コロナ禍で中止・延長してきた学校行事が3か年ぶりに開催できている。生徒の活躍が素晴らしい。
- ② 最近では商業、工業普通高校等で課題研究授業を行っているが、継続的な研究となると農業高校が秀でている。これからもプロジェクト学習の推進していただきたい。
- ③ 先生方の生徒に寄り添った丁寧な手立ては生徒に伝わっている。継続的な指導をお願いしたい。
- ④ 進路指導については、創意工夫した取り組みが素晴らしい。地域の関連協力機関の活力を導入した、講演会、企業説明会を定期的に開催していただきたい。

4 学校運営に反映した事項

- ① コロナ感染対策を十分に講じることで、農業祭やマラソン大会等の学校行事を成功裏に終えることができた。また、行事を通して、生徒に達成感や自己肯定感を修得させることができた。
- ② 資格取得や課外授業を推進し、生徒が「自ら学ぶ」ことの大切さを醸成することができた。
- ③ 高校卒業時に進路が決定していることの有利性を伝えた。最終進路決定率は95%となる予定。
- ④ 生徒個々の特性に応じた支援を講じることで、より効果的に指導することができた。
- ⑤ 学校施設および学習環境での安全・安心を確保することで、生徒の「居場所づくり」ができた。

5 課題その他

- ① 校則については、社会規範、学校を踏まえ、適切に改善すること。
- ② 学校の掲げる教育目標の達成、育成すべき生徒像の育成を強力に推進すること。
- ③ PTAや地域が参加できる学校行事を定期的に開催すること。
- ④ タブレット学習における教職員の授業力を高めること。
- ⑤ 働き方改革を踏まえ、教職員の業務負担軽減を適切に講じること。